

「令和4年度北九州市障害児・者等実態調査」の結果について

1 目 的

令和5年度に策定する「(次期)北九州市障害者支援計画」の基礎資料とするとともに今後の障害福祉施策の参考とするため、市内に在住する障害児・者に対して、生活実態やサービス利用状況等についての調査を実施。

また、市民に対して、障害のある方への理解や関心の程度等の調査を実施。

2 調査方法

- ① 郵送によるアンケート形式（同封の返信用封筒にて回収）【令和4年9月】
- ② 調査員による聞き取り調査【令和4年9～10月】
- ③ 市政モニターアンケート【令和4年10月】

3 調査対象

(1) 郵送による調査

- ・ 身体障害のある人、知的障害のある人、障害のある子ども、精神障害のある人、発達障害のある人及び難病患者を対象として実施。
- ・ 身体障害のある人、知的障害のある人、精神障害のある人、障害のある子どもは各手帳所持者から無作為抽出。
(精神障害のある人は、自立支援医療(精神通院医療)受給者を含む。)
- ・ 発達障害のある人は、関係団体からの推薦に加え、市立小中学校特別支援学級保護者に対して協力を依頼。また、発達障害者支援センター「つばさ」の主催事業や地域活動センターにおいて協力を依頼。
- ・ 難病患者は、特定医療・障害福祉サービスを受給している人から無作為抽出。

【回収状況】

| 対象区分 | 調査人数 | 回収数 | 回収率 |
|------|--------|--------|-------|
| 身体障害 | 2,198人 | 941人 | 42.8% |
| 知的障害 | 993人 | 342人 | 34.4% |
| 精神障害 | 1,500人 | 533人 | 35.5% |
| 子ども | 400人 | 167人 | 41.8% |
| 発達障害 | 153人 | 104人 | 68.0% |
| 難病患者 | 397人 | 193人 | 48.6% |
| 合計 | 5,641人 | 2,280人 | 40.4% |

(2) 調査員による聞き取り調査

市内在住の障害福祉サービス提供施設を利用している身体障害のある人、知的障害のある人、精神障害のある人、発達障害のある人に実施。

| 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | 発達障害 | 合計 |
|------|------|------|------|------|
| 25人 | 25人 | 25人 | 25人 | 100人 |

(3) 市政モニターアンケート(障害福祉施策について)

調査票の郵送及びインターネットにより障害のある人への理解や関心の程度等の調査を実施。回答者142名。